

大切に保管して下さい

N 8 5 0 4 - 5 6
I S D N 高 速 回 線 ボ ー ド
組 み 立 て ・ 取 り 扱 い の 手 引 き

1. ま え が き

N8504-56 ISDN 高速回線ボードは、NEC Express サーバシリーズの拡張ボードとして、Express サーバの PCI バスに実装され、ISDN(総合デジタル通信サービス網)基本インタフェース「INS ネット 64」に接続するための専用ターミナルアダプタです。

2. 構 成 品

本製品は次のものが入っています。確認して下さい。

項番	品 名	数 量	備 考
1	ISDN 高速回線ボード	1	
2	S/Tラインケーブル	1	
3	モジュラーローゼット	1	
4	保証書	1	
5	組み立て・取り扱いの手引き	1	本書

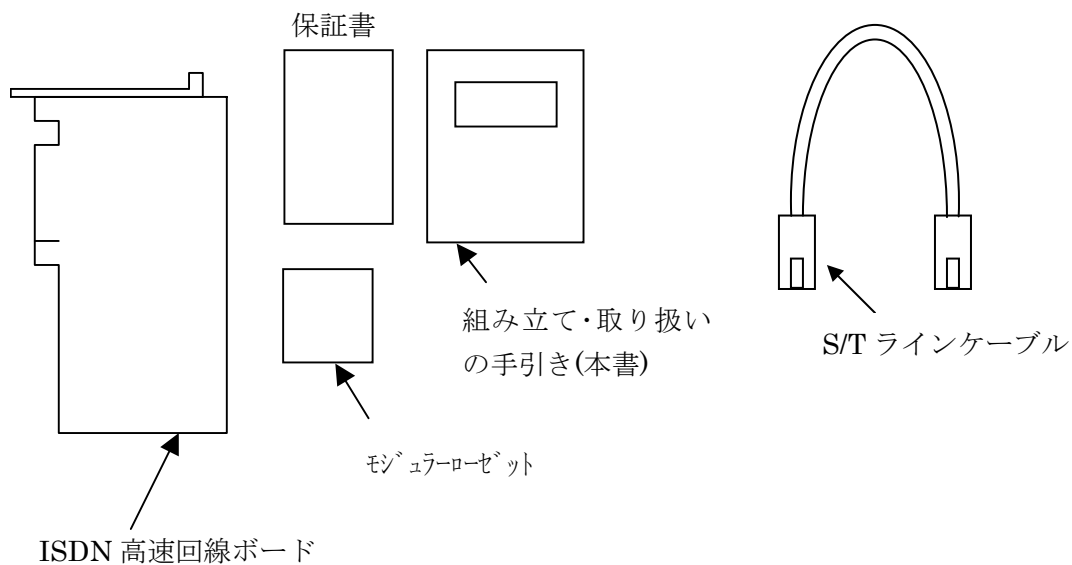


図1 構成品

3. 初期設定

3. 1 本ボード上のスイッチ実装位置

拡張スロットに実装する前に本ボードの DSW1、SW1、JP1,2 の設定とスイッチピンの向きを確認して下さい。

DSW1、SW1、JP1、2 の実装位置は図2を参照してください。

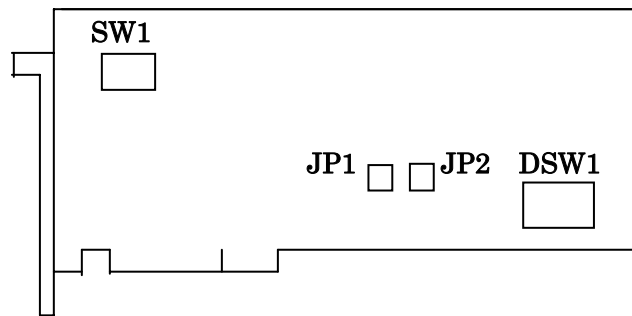


図2 ボード外観図と SW 等の実装位置

3. 2 スイッチ設定

(1) DSW1

使用しませんので出荷時のまま設定を変更しないでください。
出荷時の設定は、下記の通りです。

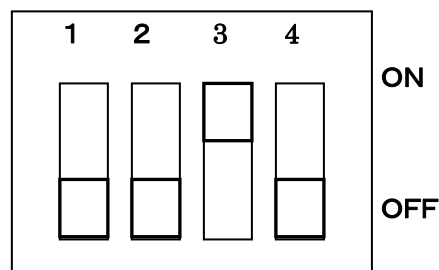


図3 DSW1の設定

(2) SW1 (終端抵抗の設定)

SW1で、終端抵抗の設定を行います。

1、4側 : 終端抵抗無し

3、6側 : 終端抵抗有り

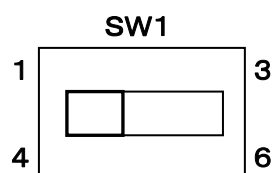


図4 SW1の設定

(3) JP1、JP2の設定

使用しませんので、出荷時のまま設定を変更しないでください。

出荷時の設定は1-2側です。

4. ウィンドウメモリ領域

本高速回線ボードは、0C0000h～0DFFFFh 番地のウィンドウメモリ領域を予約領域としており、下記の中から選択できます。本ボードを複数枚実装する場合は、ウィンドウメモリ領域が重複しないように設定して下さい。

デフォルトは、0C0000h～0C1FFFh です。

0C0000h ~ 0C1FFFh, 0C2000h ~ 0C3FFFh
0C4000h ~ 0C5FFFh, 0C6000h ~ 0C7FFFh
0C8000h ~ 0C9FFFh, 0CA000h ~ 0CBFFFh
0CC000h ~ 0CDEFFFh, 0CE000h ~ 0CFFFFh
0D0000h ~ 0D1FFFh, 0D2000h ~ 0D3FFFh
0D4000h ~ 0D5FFFh, 0D6000h ~ 0D7FFFh
0D8000h ~ 0D9FFFh, 0DA000h ~ 0DBFFFh
0DC000h ~ 0DDFFFh, 0DE000h ~ 0DFFFFh

5. 接続方法

図5のように接続してください。

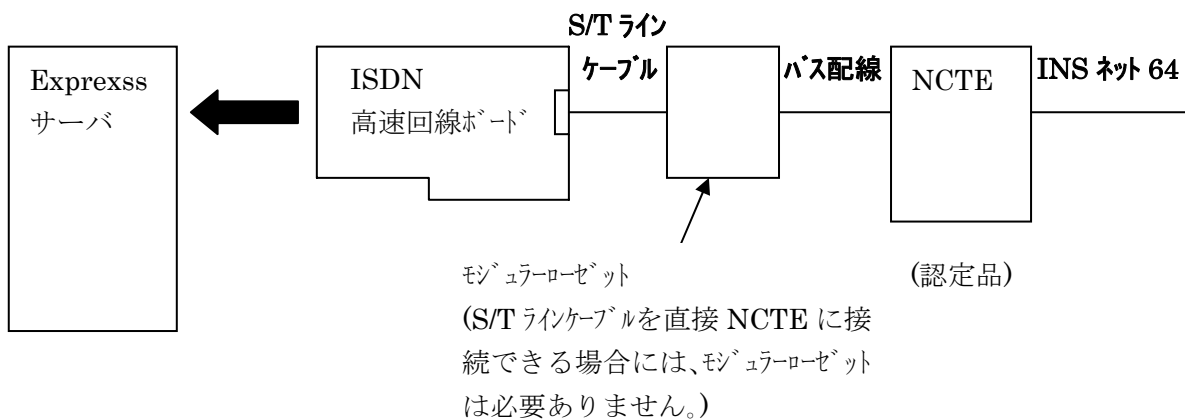


図5 接続方法

6. VCCI

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

7. 接続前の手続きについて

本ボードをINSネット64に接続する場合は、あらかじめNTT（電話番号は、局番なしの「116（無料）」）に接続して必要となる手続きを行ってください。